

# 「年中・年少」さんも、「真岡・浪漫ひな飾り」見学に！



2月18日(月)、真岡市久保講堂で行なわれている「真岡・浪漫ひな飾り」を年中組と年少組が見学しました。会場があまり広くないため、10時30分頃にまず年中組が、11時頃に年少組が園バスで出発しました。

会場に着き、入口で係の方に「おはようございます。」と元気に挨拶をして中に入りました。靴を上手にならべ、並んで入りました。(集団行動がきちんとできるようになってきています。



遊びとの違いをしっかりと認識して行動に移すことができます。)

会場に入ると、前方一面に「七段飾りのひな人形」



がいくつも飾られ見る人を圧倒します。園児たちも「うあー、たくさんある」「すごくきれいだね」などと感嘆の声を上げていました。また、通路の両サイドには「つるし雛」も飾られていて、子どもたちの目を楽しませてくれます。その中には、「鳥」「まねき猫」「人形」など様々に飾りつけられたものが並んでいました。子どもたちに一番気に入られた「飾り雛」が「イチゴをモチーフにした」もので、見たとたん



「アー、イチゴだ、イチゴだ。」と嬉しそうに声を張り上げていました。真岡市を代表する作物である「イチゴ」は、子どもたちにとっても特別な存在であるということが分かりました。



会場の中を一回り、緊張しながらも静かに見学することができました。さすがですね。

【写真】(一番上)年長さん全員が、水性ペンで色を塗った「ひな人形の絵」。4種類の絵から自分の好きな絵を選んで完成させました。(2・3段目)もうすぐ最上級生になる年中さん。見学前のあいさつもしっかりとでき、落ち着いた態度で見学することができました。(4段目・一番下)年少さんの見学の様子。男の子も、色鮮やかな「ひな人形」を嬉しそうに見学していました。